

令和2年7月13日

学生各位

学長 吉田 宗平

【重要】学生の皆さんは感染防止の意識を高めてください

大阪府では感染経路が分からない若い世代を中心とする感染者数が増加していることを受けて、12日に「大阪モデル」の警戒基準を「緑色」から「黄色」に切り替えました。これは、新型コロナウイルスが依然としてその感染力を維持したまま私たちの間で感染を拡大しようとしていることを示しており、身の回りの潜在的な感染状況が再び危険なフェーズに直面していることを意味しています。

本学では今月より対面授業の範囲を拡大し、学内での食事も再開しました。その中で、多くの学生が新型コロナウイルス出現前の状態の学生生活を送りたいと思っていることと思います。しかし、ここで気を緩めて行動してしまうと、再度の食堂の閉鎖や構内立ち入り禁止など、現実が逆方向に向かうリスクが一気に高まります。改めて下記の注意点を思い起こし、毎日の健康管理と感染防止行動を再確認して、本学の現在の学修状態を維持していけるように一人一人が意識を高めて行動してください。

よろしくをお願いします。

<感染防止の注意点>

1. 毎日、登校前に体温と体調をチェックする。
2. 石鹸でこまめに手洗い、または消毒薬で手指を消毒する。
3. 顔（特に目元、鼻、口）を手指で触れないよう意識する。
4. 外出する際は必ずマスクを着用し、咳エチケットを遵守する。
5. 「3密」が起きやすい場所へ行かない。
(例：食事会、カラオケ、ジム、コンサート会場など)
6. 極力、1 m間隔の対人距離を保つようにする。
7. 至近距離での会話、大声の会話、食事中の会話を行わない。
8. 体調不良の時は、速やかに大学へ連絡する (renraku@kansai.ac.jp)。